

2020年度 第9回 IR推進センター会議 議事

日時：2020年12月8日（火）13：00～13：30 ※WEB会議にて実施

出席者：16名

【構成員】

センター長 橋本修二

（医学部）飯塚成志、若月徹、藤江里依子（医療科学部）日比谷信、鈴木康司

（保健衛生学部）山田晃司（大学事務局）濱子二治、山本正樹、島向健太

【協力メンバー】

（看護専門学校）前田初美、園井葉子（広報部）河村孝司

（IT企画開発部）鴻上慶次郎（大学事務局）横田正明、濱島剛（敬称略）

1) 前回議事録の確認<資料1>

前回議事録が確認された。

2) 各分室活動報告

- ・医学部 IR 分室より「学生生活・学修実態調査」の IR 分析報告書が提出され、「医学部卒業生の動向調査」の進捗状況が報告された。「近隣医学部 IR 部署との情報交換会開催」の検討状況が報告された。医学系 IR 活動を対象として、情報交換を主なねらいとする研究会を組織・開催することが重要との意見が出された。
- ・医療科学部・保健衛生学部 IR 分室より「学生生活・学修実態調査」、「2020年度入学試験種別結果と1年次前期試験結果の分析」と「2020年度入学前の学生の特性分析」の IR 分析報告書が提出された。「2019年度卒業学生を対象とした各職種別のディプロマ・ポリシーの到達度調査」と「遠隔授業実施と試験成績との関連に係る分析・検討について」の進捗状況が報告された。
- ・看護専門学校より「学生生活・学修実態調査」の IR 分析報告書が提出され、「本校を卒業した学生の動向調査」の進捗状況が報告された。
- ・上記の IR 分析報告書に意見等がある場合は12/20（日）までに申し出ることとした。

3) 学生生活・学修実態調査

計画書の通り、IR 分析報告書が作成され、来月確定し、一般公開する予定である。また、教育部会での結果報告の概要が説明された。

4) IR 推進センターのホームページの作成<資料3>

ホームページ作成の基本方針、内容、仕様が提案され了承された。できるだけ最新版 CMS に基づくこと、広報部の協力を得て見積書を作成することとした。次回の会議で詳細を確定し、2021年度予算に計上する予定である。

5) アセスメントプラン<資料4>

医学部のアセスメントプラン案が説明された。医療科学部と保健衛生学部のアセスメントプランの検討状況が報告された。意見等がある場合は12/22（火）までに申し出ることとした。

6) IR活動の2020年度計画と2021年度計画<資料5>

IR活動の2021年度計画について、策定方針案が説明された。各IR分室は1月会議にて方針案を報告、2月会議までに2021年度計画案を提出し、審議の上、3月会議にて確定することとした。個別計画として、「学生生活・学修実態調査」を学生と教員を対象に実施すること、「遠隔授業の調査・分析」を継続すること、「IR活動の見える化」(ホームページの開設、パンフレットの作成など)を推進すること」が提案された。

7) その他

私立医科大学協会による医学部学生生活実態調査の2009年度・2014年度・2019年度の集計結果データをGoogleドライブに格納し、利用可能としたことが報告された。

■次回予定 日時 2020年1月5日(火) 13:00～

場所 未定

■次々回予定 日時 2020年2月2日(火) 13:00～